

管内第3回初任者研修

1月22日（木）に管内第3回初任者研修を玉名総合庁舎4階大会議室で実施しました。本研修の目的は、初任者一人一人が、指導の基盤となる信頼関係づくりを学ぶとともに、組織の一員としての自覚を持つことと、講話や協議等を通して自己を振り返り、5年後、10年後を見通しながら教員としての心構えを再認識することでした。

研修Ⅰでは、「これまでの実践を振り返って」の班別協議、研修Ⅲでは、仲間づくり・集団づくりのための対応スキルを身に付けるための「事例検討」を行い、研修Ⅳでは、「5年後、10年後の自己実現を目指して」というテーマで、今後の将来を見据えて初任者の先生方に教員人生のキャリアプランを立てていただきました。特に、研修Ⅱの内田早香スクールカウンセラーによる「子どもの心の理解・成長のために知っておきたいカウンセリングスキル」の講話では、初任者の先生方が初めて知る内容が多く、メモを取りながら真剣に話を聞いておられました。参加者の感想には、「スクールカウンセラーの話を聞いて、児童生徒の気持ちを傾聴するスキルを身に付けることが大切だと分かった。」や「カウンセリングマインドを持って児童生徒の話を聴きたい。」などがあり、協議をとおして学び合うことができました。

